

KUNST ARZT では、初となる亀田ひなたの個展を開催します。亀田ひなたは、自身を取り巻く諸問題を糸目友禅を用いて表現するアーティストです。

立ち入り禁止を意味するバー、デジタルがバグったような大画面の中央に誘い込むような手が複数描かれた「WARNING (2023)」、腸と絡むように精気のない人々に自殺を誘うかのようなロープが複数垂れ下がる「memento mori (2022)」。ネット依存、過剰管理社会、食の問題などが浮かび上がりますが、文様化され、ポップな色彩、そして伝統的な手法によって、独自の軽やかな表現を作り出しています。

本展では 1000-10 (せんとう) と題して、ギャラリーを銭湯に見立てての展示構想です。 (KUNST ARZT 岡本光博)



imaginary dog ①

2022

絹 酸性染料

1500×1800mm

展覧会コンセプト

癒されない銭湯

経歴

1998年 京都生まれ

2023年 京都精華大学大学院 芸術研究科 染織領域 修了

現在、京都精華大学 芸術学部 テキスタイル専攻 助手

展覧会

2019年 ときめきとかさなり (ギャラリーフロール / 京都)

2021年 TEXTILE 2021 (GALLERY MARONIE / 京都)

2022年 第3回丹波アートコンペティション (丹波市立春日文化ホール / 兵庫)

2022年 個展「Humanoise」(MEDIA SHOP gallery2 / 京都)

2023年 京都府新鋭選抜展 (京都文化博物館)

2024年3月12日 (火) から17日 (日)

12:00 から 18:00

会 場 : KUNST ARZT

605-0033 京都市東山区夷町 155-7 2F

問い合わせ



KUNST ARZT 代表 岡本光博

090-9697-3786

kunstarzt@gmail.com

アーティスト・ステイトメント

糸目友禅という伝統的な染色技法を用いて、自身の体験を通して見えてくる大小様々な問題を提起するような作品作りを目指している。
これらは人が想像力を豊かに、思考することをやめないための戒めである。
いつの時代も人は争い、美しい自然は失われる。
生きているうちには到達できないであろう理想郷を夢見て、この社会において私にできることが表現活動である。



memento mori
2022
絹 酸性染料
1400×700mm



WARNING
2023
綿 直接染料
1800×4000×1500mm



Goat & River
2022
綿 直接染料
1030×1456mm